小作爭議の概況

1、爭議の原因と要求事項

農村に於ける經濟的窮乏と階級意識の侵入とは相俟つて縣下に於ける小作爭議も年々增加の傾向にあり、即ち昭和三年四十二件なりしも昭和七年に至りては約百五十件即ち三倍の增加を示してゐるのである。

今昭和七年中の發生原因を見るに左の通りにして、農村窮乏の爲小作料を滯納せるもの、風水害其の他凶作に依るもの、地主側の小作地引上や小作地賣却に依るもの、小作契約を履行せざるに依るものが大部分を占めてゐる。

小作料滯納	三二
風水害カン害病蟲害其の他の不作	二三
小作權關係又は小作地引上	二三
小作地賣却	一四

財團法人 協調會福岡出張所

財團法人 協調會福岡出張所